



農業・農村の多面的機能の持続的発揮に向けた 全国シンポジウム

一般国民が効果を身近に感じやすい防災・減災機能「田んぼダム」の取組事例の紹介、農業遺産や地域資源を活用した広報活動など、地域の活性化について知見を深めるプログラムとなっております。また、多面的機能支払交付金に係る活動の認知度向上や理解の促進を図ります。会場には、地域資源の保全・活用に有益な技術を有する企業のブースを併設します。※継続教育（CPD）申請プログラム

開催日：令和6年11月27日（水）～11月28日（木）

会場：東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館1階
（東京メトロ永田町駅4番出口 徒歩1分）

定員：350名（Web配信併用）



第1部 令和6年11月27日 13:30開会（受付12:30～） 16:20閉会予定

- 13:40～14:40 基調講演「田んぼダムのすゝめ」
椿 一雅 氏（一般社団法人農村振興センターみつけ）
- 15:00～15:40 講演「倉敷市における「田んぼダム」の取組について」
高橋 萌 氏（岡山県倉敷市文化産業局農林水産部耕地水路課主事）
- 15:40～16:20 講演「～世界かんがい施設遺産の広報活動と立梅用水が進める農村RM0～」
山本 有紀 氏（立梅用水土地改良区）

情報交換会 令和6年11月27日 17:30開会

有料
※事前申込が必要です。

会場：東京都港区赤坂2-14-5 Daiwa赤坂ビル（MARRYGRANT AKASAKA） 会費：5,000円/人（立食形式）

第2部 令和6年11月28日 09:00開会（受付08:30～） 12:00閉会予定

- 09:00～09:40 講演「私達は「田んぼダム」を見つめて何を語っていくべきか？
～岩見沢市広域協定を通じて変化する岩見沢style～」
斎藤 貴視 氏（北海道岩見沢市農政部農業基盤整備課長）
高道 政秀 氏（北海土地改良区総務部総務課長）
- 09:40～10:20 講演「広域組織ひとつでたすけあう地域のちから・つながる未来」
久保田 修 氏（熊本県土地改良事業団体連合会常務理事）
- 10:40～12:00 パネルディスカッション
「田んぼダム活動を推進するために～普及・拡大に向けて取り組むべき課題～」
- コーディネーター：
遠藤 和子 氏（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農村工学研究部門資源利用研究領域長）
- パネリスト：
椿 一雅 氏（一般社団法人農村振興センターみつけ）
高道 政秀 氏（北海土地改良区総務部総務課長）
久保田 修 氏（熊本県土地改良事業団体連合会常務理事）
村瀬 勝洋 氏（農林水産省農地資源課多面的機能支払推進室長）

参加申込み

- 一般の方 又は 地域資源の保全活動に関心がある企業関係者等の方
下記参加申込みURLにアクセスするか、QRコードを読み込んでいただき、必要事項を記入して送信願います。参加申込みURL：<https://www.inakajin.or.jp/works/research>
- 地域資源の保全活動に携わっている方
貴都道府県多面的機能支払の推進組織（推進協議会等）に参加申込書※を提出願います。
- ふるさと・水と土指導員の方
お住まいの地域の都道府県庁に参加申込書※を提出願います。
※参加申込書は、推進組織、土地改良事業団体連合会又は都道府県庁から配布予定です。

